



図 市ではシルバー人材センターに選挙公報の配布を依頼し、全戸配布を実施しています。期日前投票が有権者に浸透する中でさらに広く市民に周知するため、同様の記載内容を市のホームページにアップするなどして、選挙中いつでも選挙公報が閲覧できる状態にすることで、効果的な広報、啓発につながるのではないかと考えますが、市の考えを伺います。

また、シチズンシップ教育の一環として小中学生への選挙に関する講義、選挙クイズ、模擬投票の実施など選挙の大切さを教える出前授業を取り入れる考えについても併せて伺います。

答（選挙管理委員会事務局長）： 今回の市議、市長選においては、掲載方法などについて神奈川県選挙管理委員会と調整のうえ、選挙公報を市のホームページで閲覧できるようにするのはないかと考えています。シチズンシップ教育の一環として中学校に出前授業を取り入れる事は大変有意義であると思います。

しかし、年間指導計画が決まっている中で、現在過密な状況であることから、今後教育委員会や学校と実施に向けて検討していきたいと考えています。

その他の質問

- ・孤立世帯対策チームについて
- ・職員のモチベーション向上について

議会改革検討会

議会改革検討会では、全議員参加で構成された3つのワーキンググループからあげられた改革事項について、平成24年12月14日から本年7月5日まで計17回にわたり活発な議論を重ね、8月9日に議会運営委員会へ最終報告を行いました。

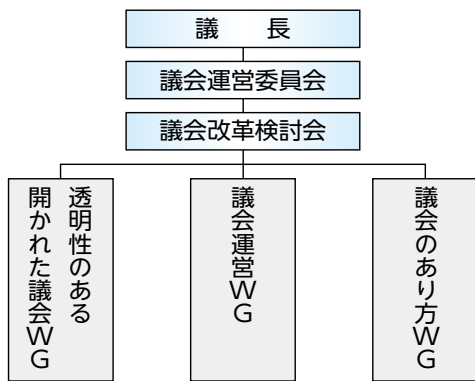
そのなかでは、できることから改革を進めることとし、実行できる項目は決定次第、即実行してきました。

そのほか、今後実施する方向となった項目や現状維持となったもの、さらに継続的に研究していく項目など、検討項目は41にのびりました。



毎回熱心に議論が交わされた検討会

検討会組織図



9月に議会運営委員会から議長に答申され、検討会は一定の区切りを迎えました。今後は形を変え、海老名市議会はさらなる議会改革を推進してまいります。



検討会正副座長より説明を受ける議会運営委員会正副委員長

実施済み事項（抜粋）

- 海老名市議会フェイスブックによる情報発信
- 議案書のインターネット公開
- 議員全員協議会の公開
- 政務活動費の使途公開
- 請願・陳情者の意見陳述の場の保障
- 陳情審査の議員個人別賛否の公開
- 一般質問の制限時間及び方法の変更

一般質問の制限時間及び方法

変 更 前	変 更 後
議員持ち時間 35 分 (市側の答弁を含める)	議員持ち時間 25 分 (市側の答弁時間は含めない)
会派制	個人制
会派ごとに登壇順を決定	抽選で登壇順を決定